

独立行政法人
地域医療機能推進機構

天草中央総合病院附属
介護老人保健施設

施設長: 芳賀克夫

〒863-0033
熊本県天草市東町101番地
電話 0969-22-2111
FAX 0969-22-0660
Email
roken@amakusa.jcho.go.jp

108号

令和8年3月発行

さわやか



豆まきを開催しました！

鬼は外
福は内

笑顔いっぱい
鬼退治！



2月4日(水)に、3・4階フロアで豆まきを行いました。職員が扮した鬼の登場に驚かれる方や笑顔の方など様々な反応がありました。

豆に見立てた新聞紙を使って「鬼はくそと、福はくうち」と日頃のうっぶんを晴らすかのように元気な声で投げられていました。最後に利用者様から豆まきの感想をお聞きすると「楽しかったよ」「鬼も大変やったねえ、ははは(笑)」と話して下さいました。

地域貢献事業

認知症ケア専門士

栗栖 綾

天草社会協議会より日々の業務対応への振り返り、サービスの質向上を目的とした認知症ケアの依頼を受け、2月13日の18時30より、小宮地コミュニティセンターにて、17名の受講者へ事例演習の講義をさせていただきました。

本人の困りごとを5つの要因（脳の障害・健康状態・環境・生活歴・性格）で捉え「何故？」を深掘りしながら検討、発表していただきました。

多忙な日々だからこそ、自身の対応に立ち返る、置き去りにしない、できない、できていない状況だけに着目せず、本人の体験している世界にも想像を働かせ、迷った時は認知症理念「パーソン・センタード・ケア」の視点で考えて欲しいと思います。



認知症ケア専門士から

認知症介護指導者

栗栖 綾

【意思決定支援について】

意思決定支援は、医療・福祉・介護の分野で共通して重視される考え方です。本人の評価価値や、希望を出発点に、意思の形成・表明・実現の各段階で対話を重ね、本人が納得した生き方や、ケアの方針を選べるように支える一連の実践と、まとめる事ができます。

他者が本人に代わって決める、代理決定・代行決定とは異なり、本人の意思決定のプロセスそのものを援助する営みです。

認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン2018では、意思決定支援を次の段階に整理しています。

①意思形成支援

本人が自分の考えを整理し、納得して判断できるように支援する段階。

必要な情報を分かりやすく丁寧に説明し、表情や仕草を観察しながら確認を急がせず、本人が納得に至るプロセスそのものを支えていきます。

②意思表明支援

本人が形成した意思を安心して表現できるように支える段階。

重要な点を整理し、分かりやすく提示。意思は時間や状況で変化する為、繰り返しの確認が必要です。

③意思実現支援

本人が示した意思を実際の生活の中で実現できるように支える段階。

本人の能力を最大限に生かし、多職種が協働して、社会資源を活用しながら具体的な支援方法を検討します。

①～③のように、意思決定支援は本人の代わりに決める事ではなく、本人が自分の意思を形成・表明・実現できるように「**自分らしい決定**」を支える、継続的なプロセスです。





ご案内

「ひな祭り展開催」

段飾りや小物、昔ながらのひな人形などをご覧いただけるように展示致します。季節を感じて、春を楽しみませんか。

日時：3月2日(月)～3月27日(金)まで

ところ：天草中央総合病院附属介護老人保健施設 1階

※感染症状況に応じて変更等がございます。



あとがき

寒さも和らぎ、ようやく春の訪れを感じる季節となりました。桜の開花が待ち遠しいですね。まだインフルエンザやコロナウィルスなどの感染症もあちらこちらで見受けられます。目には見えない分、これからも十分気をつけていきましょう！

※次号は令和8年 5月発行予定です

これからの予定・行事

- ☆3月2日(月)～3月27日(金)
ひな祭り展(1階707)
- ☆3月28(土) 音楽療法(各707)
- ☆4月中旬 介護教室の開催
- ☆4月末～5月初めの3日間 菖蒲湯